



か 考える子
が がんばる子
や やさしい心の子
け 元気な子

菅小あいさつキャンペーン開始！

校長 中村 慎輔

二学期が始まり、子どもたちは元気に登校し、毎日楽しく学校生活を送っています。二学期の始業式で、「学校の友達や先生だけでなく、みんなの安全を見守ってくれている地域の方々にも元気にあいさつしていきましょう。」という話をしました。

コロナ禍になり、マスクをしていることや大きな声を出さない、近くでなるべく話をしないなどの制約があったため、子どもたちのあいさつが消極的になってしまっていたところがあります。また、夏の盆踊りをはじめとした地域行事も数年実施できていないこともあり、仕方のないことではあるのですが、地域とのつながりも薄くなってしまっている状況についても、様々な学校関係者からご指摘いただいている部分です。

そんな中ですが、夏休み中の8月18日に、「愛川町愛のパトロール」が実施され、PTAをはじめ、各地区の子供会、自治会、育成会、青少年補導員、民生委員さんなどが子どもたちの安全のためにパトロール活動などを行って下さいました。パトロールの最中にも、地域の交通安全事情、防犯や地域での子どもたちの様子について活発な情報交換がなされ、パトロールに参加されていたみなさんがそれぞれの立場から、子どもたちの安全安心のために何ができるかを真剣に考えて下さっていました。

こういった地域の方々に見守られ、支えられながら、子どもたちは育っているのだなあ、と改めて感じました。

子どもたちには、「みんなの安全を考えて、地域の方々が見守りをしてくれています。そういった方々に感謝の気持ちを伝えるためにも、元気にあいさつをしましょう。」という話をしました。

人間は一人では生きていけません、互いに支え合って、助け合って生きていけるのだと思います。子どもの健やかな成長も、家庭、地域、学校が一体となって協力することで成り立つと思っています。近所のおじさんおばさんからの温かい声かけや励ましの言葉をいただいたり、時にはお叱りの言葉をいただいたりしながら、子どもたちは社会性を身に付けていきます。そういった経験の積み重ねによって「郷土愛」が育まれていきます。

地域の方々とのつながりの第一歩として、「あいさつキャンペーン」を行っていきます。本校児童があいさつをした時には、ぜひあいさつをしてあげてください。ここから子どもたちと地域とのつながりがより深くなってくればと考えています。



菅原小学校のめざす子どもの姿 #2

2 これからの時代に求められる資質・能力を身に付け、能動的に学び続けられる子ども

～学力観が変わってきました～



まず、「学力」といわずに「資質・能力」となりました。これは勉強で身に付ける力が変わったことにあります。

今までの勉強というと、「高校や大学を卒業して社会人になったら、学校で勉強したことであんまり役に立っていないなあ」というイメージではないでしょうか？

これからは、学校で学んだことが社会に出ても役に立つような力を子どもに身に付けてもらおうというように変わりました。「学校で付ける力(学力)」から「社会に出ても必要な力(資質・能力)」となりました。では、「これからの時代に求められる資質・能力」とは何でしょう？

スマホが普及し、学校でも児童に一人1台のタブレットが国から貸与されました。子どもたちは、分からないことがあればすぐに検索して調べることができます。ひと昔前までのように、「いろんな知識を知っている人」＝「頭がいい人」ではなくなりました。今、学校で行われている授業では、何かの知識をただ丸暗記して終わるのではなく、身に付けた知識の意味を理解して、それを活用できるようにすることが重視されています。これを「知識・技能」といいます。

そうして身に付けた知識を活用しながら、正解が一つではない問題(課題)にも取り組みます。「～～こうだから、私は～～と考えます。」といった具合です。これを「思考・判断・表現」といいます。

また、授業で様々な問題に取り組み、間違えてしまったり、ちょっと難しいなと感じた時に、すぐにあきらめてしまったり、先生に答えや解き方を聞くのではなく、どうして間違えてしまったのかを自分なりに考えて再度チャレンジするなど、粘り強くがんばろうとする態度も身に付けます。これを「主体的に学習に取り組む態度」といいます。

学校で学習する全ての教科でこの3つの資質・能力を身に付けられるように学習していきます。ですから、先生は子どもが答えを言った後、「なぜ、そういう答えになったの？」と聞くことが多くなりました。また、「私はこう思う(こう考える)けど、みなさんはどうですか？」と友達に問いかける場面も増えました。授業も変わり始めています。未来を生きる子どもたちです。予測のしづらい難しい時代になるかもしれません。そんな新しい時代にも通用する資質・能力を身に付けていてもらいたいと考えています。



菅原小の田んぼに、秋がやってきました！



児童手作りの案山子たちが

24時間体制で稲を守っています！

9・10月の行事予定

9月	
13, 14日(火水)	6年修学旅行(日光)
21, 22日(水木)	5年キャンプ(愛川ふれあいの村)
29, 30日(休金)	学校開放日②③⑤校時
10月	
4日(火)	2年遠足(江ノ島水族館)
7日(金)	1年遠足(麻溝公園 他)
12日(水)	4年遠足(横浜)
14日(金)	6年連合運動会
18日(火)	3年遠足(小田原方面) 4年稲刈り

